

第16回 ちゅうでん教育振興助成（平成28年度）

報告書資料 一般-94

学校名・団体名	東広島市立入野小学校
HPアドレス	http://www.city.higashihiroshima.lg.jp/school/nyuno_sho/
コース	学校支援
活動・研究テーマ	ドリームプロジェクト★ザ★篁（たかむら）
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <p>本校では、めざす子供像を「ふるさと入野の将来を考え 集団の一員として行動する子供」とし、ESD（持続可能な開発のための教育）を推進している。その一環として、第6学年では和太鼓（篁太鼓）演奏に取り組んでいる。学習発表会のみならず、地域行事において篁太鼓の由来を説明したり実際に演奏したりすることにより、マスコットキャラクターと共に小学校の代名詞として地域住民に親しまれている。また最近では、地域行事の実施に向けて、児童が計画の段階からかわり、地域の発展を願って和太鼓演奏の演出についてアイデアを提供している。</p> <p>このような取組を進めてきたが、豊かな自己表現力やコミュニケーション能力が十分に育っているとは言い難く、学校全体の課題として挙げられる。そこで、全校児童がコラボレーションする象徴的なプログラムを創り上げる過程を通して、澆刺として弾けるような主体性や表現力を育もうと考えた。また、この活動を学校や地域の伝統として将来にわたって受け継げるようにしていきたいと考えた。</p>	

<活動・研究報告>

1. 活動時期

平成28年9月～平成29年3月

2. 活動内容

全校表現「ドリームプロジェクト☆ザ☆篁」

活動の目的は、本校児童の課題である自己表現力及びコミュニケーション能力を育成することである。全校児童（143名）による表現活動「ドリームプロジェクト☆ザ☆篁」の実現に向け、平成29年11月の学習発表会で披露することを目標として、国語・生活・音楽・体育・総合的な学習の時間・特別活動等において、各学年に応じた取組（1年～3年：「まつり」の群読、4・5年：ヒップホップ及び篠笛、6年：篁太鼓）を進めた。

活動を進めるにあたって、次の5点を意識した。

- ①全校児童によるコラボレーションを実現することにより、児童の学校への所属感を養う。
- ②上学年が下学年のメンターとして活躍する場を設けることにより、児童の主体的な取組を促す。
- ③伝統的な和文化と現代的なダンスを融合させることにより、地域の過去と現在、未来をつなぐ。
- ④複数の地域人材を講師として招聘するとともに、地域行事へ積極的に参加することにより、本プログラムを地域ブランドとして確立する。
- ⑤中学校における和文化等に係る取組を取り入れることにより、円滑な接続を図る。

また、各学年の活動状況は次のとおりである。

<1・2年>

基礎的な発音・発声法を習得し、「ドリームプロジェクト☆ザ☆篁」においてナレーションを担当するために、国語科における音読を中心に基礎的な発音や発声法について学習した。40名の声を一堂に集めることにより威勢のよい世界を創り出そうと、練習においては学年間で切磋琢磨させる場面を設け、観客を圧倒できるレベルを目指した。

<3・4年>

ヒップホップダンス講師として大道博貴先生（東広島市西条町寺家在住）を招聘し、ダンスの基本（ステップの踏み方・腕や脚の伸ばし方、緩急のつけ方、それぞれの動作のつなぎ方等）を学んだ。練習を重ねることで、児童のダンスに対する関心も高まった。また、篠笛講師として石原千穂子先生（東広島市河内町入野在住）を招聘し、4年生が音の出し方等演奏に係る基本的な技能を学んだ。篠笛への取組は、礼儀作法や学ぶ姿勢について考える機会となった。

<5・6年>

地域の文化であり、代々6年生が継承してきた和太鼓（篁太鼓）演奏に取り組んだ。講師として大田隆文先生（東広島市西条町在住）を招聘し、演奏に係る技能の向上に努めた。また、その成果を学習発表会や地域行事において披露し、地域に貢献しようとする姿勢を児童、保護者及び地域住民にアピールすることができた。さらに、6年生が和太鼓とのかかわりを通して習得したことを5年生に伝える場を設け、リーダーシップの育成を図った。

3. 活動の成果

(1) 児童について

- ①本校児童の課題である自己表現力及びコミュニケーション能力が高まりつつある。
- ②学年を越えた取組を通して、学校への所属感と主体性が高まった。
- ③地域の伝統を継承しようとしたり、新たな価値を創造し地域に貢献しようとしたりする意欲がさらに高まった。
- ④小中接続を意識した取組を通して、中学校生活に向けて展望をもつことができた。

(2) 地域住民について

- ①地域の伝統やよさを再確認する機会となり、地域への愛着がさらに高まった。
- ②地域ブランドを確立し、魅力ある地域にしようとする意欲を喚起することができた。